

亀山東小だより

令和6年9月20日(金)
亀山市立亀山東小学校
亀山市本町一丁目9番9号
TEL:82-0011 No.5
(文責:校長 加藤 元由)

「全国学力・学習状況調査」「みえスタディチェック」の結果から

本年度実施の学力調査の結果と分析についてお知らせします。

● 全国学力学習状況調査 経年変化【全国平均・県平均との比較】

	R4		R5		R6	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
亀山東小6年	69	64	61	54	59	54
全国平均	65.6	63.2	67.2	62.5	67.7	63.4
全国との差	3.4	0.8	△6.2	△8.5	△8.7	△9.4
県平均	65	62	67	62	67	62

● みえスタディチェックの結果 経年変化【県平均との比較】

	R4		R5		R6	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
亀山東小4年	55.6	49.8	59.2	59.6	51.6	59.1
県平均	59.4	53.4	60.2	58.8	57.8	59.0
県との差	△3.8	△3.6	△1.0	0.8	△6.2	0.1
亀山東小5年	59.0	61.8	40.1	45.2	47.8	50.3
県平均	52.4	55.8	51.9	57.4	48.8	56.1
県との差	6.6	6.0	△11.8	△12.2	△1.0	△5.8

● 今年度の課題分析

【国語】

漢字や熟語などの知識及び正しい文法で作文することに課題がある。

【算数】

自分や他者の考えを図や言葉を使って書く(説明する)ことに課題がある。

*たとえば問題が長文の場合、そこから「必要な情報」を取り出すことができていない傾向があると思われます。

*漢字を習ってはいても、ふだん、「習った漢字を使う」という姿勢が弱く、ひらがなで済ませてしまっていることなどから、定着に課題があるように思えます。

☆子どもたちがあまりできていなかった問題です。実際の問題文には、図も書かれていましたが、問題文だけでイメージできそうです。子どもになったつもりで考えてみていただくと幸いです。

- ・直径22cmの球の形をしたボールがあります。
- ・このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。
- ・この立方体の形をした紙の箱の体積が何 m^3 かを求める式を書きましょう。
- ・ただし、紙の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

【学習に対する興味や授業の理解】	R6 亀山東	R6 全国	R5 亀山東
国語の勉強が好き	47.3	62.0	66.1
国語の授業の内容はよくわかる	78.4	86.3	90.3
算数の勉強が好き	54.0	61.0	54.8
算数の授業の内容はよくわかる	78.4	82.1	79.0

【主体的・対話的で深い学びへの指導改善】	R6 亀山東	R6 全国	R5 亀山東
課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ	71.6	81.9	85.5
考えがうまく伝わるよう資料や話の組立などを工夫して発表していた	43.3	67.6	62.9
話し合い活動で自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	70.2	86.3	87.1
授業におけるPC・タブレット活用 ★※週3回以上	47.3	59.5	88.8

【家庭における基本的な生活習慣・学習習慣】	R6 亀山東	R6 全国	R5 亀山東
朝食を毎日食べている	95.9	93.7	98.4
毎日同じくらいの時刻に寝ている	85.1	82.9	82.9
平日の勉強時間 ※1時間以上の回答	40.6	54.6	58.1

【自己有用感・規範意識等】	R6 亀山東	R6 全国	R5 亀山東
自分にはよいところがある	67.6	84.1	91.9
先生はよいところを認めてくれる	79.7	89.9	96.8
将来の夢や目標を持っている	78.4	82.4	93.5
学校に行くのは楽しい	70.2	84.8	93.5
いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う	95.9	96.7	98.4
人が困っていたら進んで助けようとする	83.7	92.7	95.2

【地域や社会に関わる活動状況】	R6 亀山東	R6 全国	R5 亀山東
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている	75.7	83.5	88.7

○「国語の勉強が好き」と答えた児童が半数を切っていることは、とても残念です。子どもたちにとって、楽しくてよくわかる国語であるべく、授業改善が必要です。

○コロナ禍のときのように、話し合い活動ができず、「タブレット端末を使わざるをない」状況ではありませんが、活用率が下がっているのは問題です。ただ、質問の対象は昨年度のことであり、今年度はよく活用されていると思います。

○「寝る時刻」の項は昨年度より向上していますが、「同じくらいの時刻」が遅い時刻であれば問題なので、追って調べる必要性を感じます。

○「平日の読書時間」の質問は、今年度削除されていますので、比較できません。でも、本を読んでほしいと願います。

○自分を認めること、先生に褒められること、夢をもつこと、こうしたとても大切な項目の数値が下がっていることは看過できません。また、学校を楽しい場所だと思えることについては、再び9割を超えるようにしていきたいです。

○「今住んでいる地域の行事に参加している」の質問は、今年度削除されていますので、比較できません。個人的には、大切にしたい項目だけに残念です。

☆おとなも子どもも、つつい「面倒なこと」は避けたくりますが、それではいけない、とあらためて感じました。漢字は使わないと忘れるから、タブレット端末で入力する場面だけでなく、きちんと紙に書かせ、それを確認していく場面を意図してつくっていきます。また、たとえば立体の図形について学習する際、タブレット端末では、美しいCG画像で、透視図や展開図が表示されます。でも、紙を測ってはさみで切って、それを組み立てる作業をすることによって体感できるものがあるはずで、便利なものの利点は活かしつつ、「面倒なこと」にあえて取り組むことから得られるものを大切にしていきます。

亀山東小学校のホームページでは、子どもたちの教育活動や学校の様子を随時更新中です。ご覧いただけると幸いです。 <http://www.kameyama-mie.jp/kblog/higashi/>

